

特記仕様書

1 業務の目的

本市は人口減少・少子高齢化社会において、まちの求心力を高め、交流人口の増加、賑わい創出及び地域経済の活性化を図るため、その効果が期待されるアリーナの実現を目指しており、令和4年2月にJR東静岡駅北口市有地（以下「予定地」という。）をアリーナの誘致予定場所として選定し、令和5年3月には、本市が目指すべきアリーナ像や、今後対応すべき課題等をまとめた、静岡市アリーナ誘致方針（以下「誘致方針」という。）を策定した。

アリーナの施設規模は、最高峰のプロスポーツの興行が可能な施設規模として、B1リーグのホームアリーナのライセンス基準を参考に、スポーツ興行時は5,000席以上、著名なアーティストによるアリーナツアーの会場に選ばれ、かつ維持管理・運営時の採算が見込まれる施設規模として、音楽興行時は8,000席以上を想定している。

これまで本市では開催できなかった、多様なイベントの実現による多くの来場者を見込むものの、国道1号や市道柚木栗原旧東海道線など、予定地周辺の道路は現状、混雑時に渋滞が発生しており、アリーナの実現にあたっては、自動車での来場による交通量の増加を抑制するとともに、東静岡駅に隣接する立地の特性を生かし、JR等の公共交通機関を基本的な交通手段として、利用を促進するための対策を講じ、交通手段の適切な分散を図る必要がある。

本業務は、次に示す業務内容の実施により、アリーナ興行時に想定される、JR及び静岡鉄道の運行や、JR東静岡駅及び静岡鉄道長沼駅の利用への影響を検討するとともに、道路交通や歩行者動線に関する課題を整理した上で、必要となる具体的な対策を明らかにすることを目的とする。

2 業務内容

(1) 資料整理・現地調査

- ・市が提供する次の資料をもとに、JR東静岡駅的设计条件（駅の規模、利用者数、南北自由通路の歩行者数等）を整理する。
 - ・平成7年3月 東静岡地区地域交通動向調査報告書（抜粋）
（JR東静岡駅の利用需要の将来推計、南北流動量の推計を行い、南北自由通路の必要幅員を算定）
 - ・平成8年3月 新駅及び人工地盤施設調査設計報告書（抜粋）
 - ・平成10年10月 東静岡駅自由通路橋しゅん功図（抜粋）
- ・JR及び静岡鉄道の運行状況、JR東静岡駅及び静岡鉄道長沼駅の現況、駅及び予定地周辺の歩行者空間や歩行者動線の現況について、資料収集や現地調査等により整理する。

(2) 交通分担率の試算

- ・市が提供する次のイベントのアンケート調査結果のうち、来場者の居住地や交通手段等を分析し、全国規模のアリーナツアーの一環として行われる8,000~10,000席程度のコンサート（以下「大規模コンサート」）が、(仮称)静岡市アリーナ（予定地：JR東静岡駅北口市有地）で開催された場合の、来場者の居住地の傾向について検討し、居住地ごとの人数の内訳を試算する。
 - ・大河ドラマ「どうする家康」東海プレミアムリレー in 静岡 ～出陣式～（R5.1.8 グランシップ）
 - ・SDGs推進TGC静岡2023 by TOKYO GIRLS COLLECTION（R5.1.14 ツインメッセ静岡）
- ・業務期間内にグランシップで開催され、多数の集客が見込まれるイベント時に2回、次の調査項目（例）を参考に、来場者に対してアンケート調査を行い、居住地から東静岡地区へ移動する際の交通手段の傾向を分析する。アンケート調査の実施にあたり、市は必要に応じ、市の電子申請システム（LoGoフォーム）や、アンケート回答者へ配布する景品を提供する。

調査項目 (例)	新幹線+ 在来線	新幹線+ その他	在来線 のみ	静岡 鉄道	自家用車 (※1)	バイク ・原付	バス	タクシー	自転車	徒歩	その他
市内	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
県内(市外)	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
県外	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%

(※1) 運転者（利用者 or 送迎者）、利用者の同乗者人数も調査する。

- ・上記の試算及び調査結果を踏まえ、(仮称)静岡市アリーナにおける大規模コンサートで想定される、各交通手段の利用者数や台数等を試算する。

(3) 公共交通への影響検討

- ・交通分担率の試算結果や、市による交通事業者へのヒアリング結果等を踏まえ、大規模コンサート開催時における公共交通（JR・静鉄）の運行への影響や、増便・増結の必要性等、想定される対策について検討、整理する。
- ・大規模コンサート開催時における、JR 東静岡駅及び静岡鉄道長沼駅への影響、想定される課題や対策について検討、整理する。

(4) 道路交通への影響検討

- ・交通分担率の試算結果及び、市が提供する静岡市アリーナ誘致関連調査業務報告書（R3.3）における交通調査・対応案の検討結果や、予定地周辺の駐車場の状況を踏まえ、大規模コンサート開催時に想定される道路交通への影響や課題、送迎車両の駐停車等による渋滞の悪化を防ぐ具体的な対策、駐車場設置の考え方について検討、整理する。

(5) 歩行者動線の検討

- ・アリーナ予定地と JR 東静岡駅、静岡鉄道長沼駅との間で想定される歩行者動線を検討し、歩行者の滞留スペースの必要性や有無、想定される周辺道路への影響や課題、対策について検討、整理する。

(6) 報告書作成

- ・(1)～(5)について、調査・検討内容や過程、結果をわかりやすく整理した、業務報告書及び業務報告書概要版を作成する。

(7) 打合せ

業務着手時（1回）、中間（2回程度）、成果品納入時（1回）において打合せ協議を行う。

3 成果品

成果品は次のとおりとし、その帰属は全て発注者のものとする。

(1) 業務報告書・業務報告書概要版・・・各3部（正1部、副2部）

(2) 電子データ（CD-ROM等）※・・・各3部（報告書に添付）

※報告書、概要版の電子データのほか、調査検討資料の元データを含むものとする。